

目次

1. プロジェクト概要	1
2. 業務の実施体制	5
3. 研究成果報告	
地域連携減災研究（防災分野）	
3. 1 東日本大震災教訓活用研究	11
3. 1. ① アーカイブシステムの構築・利活用	13
3. 1. ② 震源域情報	22
3. 1. ③ 復興	27
3. 1. ④ 地震動	29
3. 1. ⑤ 被害	34
3. 1. ⑥ 強震動と津波の特性、生成メカニズムに関する評価	49
3. 2 地震・津波被害予測研究	57
3. 2. ① 津波	60
3. 2. ② 地震動	79
3. 2. ③ 地盤被害	88
3. 2. ④ 建物被害・高層建物	98
3. 2. ⑤ ライフライン	112
3. 2. ⑥ 広域リスク評価	122
3. 2. ⑦ 都市災害と経済被害	135
3. 3 防災・減災対策研究	147
3. 4 災害対応・復旧復興研究	163
3. 4. ① 災害による地域への影響を把握するための「地域特性評価システム」 の高度化	165
3. 4. ② 中部地方における事前復興計画の策定実践	168
3. 4. ③ 関西地方における事前復興計画の策定実践	178
3. 4. ④ 共通被害シナリオの構築準備	183
3. 5 防災・災害情報発信研究	185
3. 5. ① 各種DBおよびプラットフォームの詳細設計と追加機能の設計	187
3. 5. ② リアルタイム伝送	212
3. 5. ③ 情報システムと歴史データ等データ整備、及び防災教育・啓発	221
3. 5. ④ 住民の防災知識構造と社会構造に関する質的調査	234
巨大地震発生域調査観測研究（調査観測分野）	
3. 6 プレート・断層構造研究	244
3. 6. ① 海域におけるプレート・断層構造調査	246
3. 6. ② 自然地震・構造探査を用いた構造解析	254

3. 7	海陸津波履歴研究	263
3. 7. ①	海域での津波履歴調査航海実施	264
3. 7. ②	陸域での津波履歴調査実施（四国～九州）とサンプルデータ解析	271
3. 8	広帯域地震活動研究	280
3. 8. ①	南海トラフにおける準リアルタイム海底上下変動観測によるスロースリップのモニタリング	282
3. 8. ②	南海トラフ西部の領域における広帯域自然地震観測	288
巨大地震発生域調査観測研究（シミュレーション分野）		
3. 9	データ活用予測研究	297
3. 9. ①	地殻変動データ整備および東北地方太平洋沖地震の余効変動解析	299
3. 9. ②	東北地方太平洋沖地震前後の地殻活動の特徴抽出	307
3. 9. ③	予測システムの検証・予測試行実験	315
3. 9. ④	余効すべり・過去のゆっくりすべり同化手法の開発	321
3. 10	震源モデル構築・シナリオ研究	332
3. 10. ①	日本列島粘弾性モデル構築とその応用	334
3. 10. ②	地震発生サイクル計算手法の高度化	338
3. 10. ③	南海トラフ地震発生サイクルの再現・モデル検証	348
3. 10. ④	地震発生シナリオの評価	355
3. 10. ⑤	巨大地震の震源モデル及び地殻・地盤モデル開発	360
3. 10. ⑥	シミュレーションに基づく南海トラフ地震津波の検証・評価	369
3. 10. ⑦	実用的な津波土砂移動シミュレーション手法の開発	392
4.	全体成果概要	406
5.	成果の論文発表・口頭発表等	410
6.	むすび	426
7.	運営委員会	
7. 1	活動報告	427
7. 2	運営委員会構成員	427